

SPAC インクルーシブシアター てあとるてをとる 新作『ちかくにあるとおく ～鏡の国のアリスより～』

すべての人に「えんげき体験」をお届けする、SPACの新プロジェクト始動！

プレス関係各位

平素より、SPAC-静岡県舞台芸術センターに格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

SPACでは今年度新たに、舞台芸術にふれる機会が少ない方々にも楽しんでいただける演劇作品を創造・上演する、**SPAC インクルーシブシアター「てあとるてをとる」**を立ち上げました。「てあとる(=シアター)で手をとる」という意味の名前が示すとおり、小さなお子さんや障がいを持つ子どもたちとご家族や介護者に寄り添いながら、あらゆる人と「豊かな観劇体験」を共有することを目的としています。

第1弾となる**新作『ちかくにあるとおく ～鏡の国のアリスより～』**は、これまで多くのSPAC作品で舞台美術を手がけてきた深沢襟が構成・演出・美術を務め、心弾む仕掛けが満載の美術とともに、五感に働きかける美しくて優しい作品世界を作り上げます。また、棚川寛子による音楽が彩りを添え、俳優の歌や心地よい演奏に導かれながら、観客自身が主人公となって「日常のなかに広がる不思議な空想世界」を旅する音楽劇です。劇場へ足を運ぶことが物理的・精神的に難しい方にも身近な場所でリラックスしてご覧いただけるよう、持ち運び可能な作品となっており、今年度は静岡芸術劇場ロビーのほか、県内の特別支援学校での上演を予定しています。

つきましては、皆様のご紹介を賜りたく、ご案内申し上げます。また、今回の新しい取り組みの創作過程もぜひご取材いただきたく、稽古見学や出演俳優・スタッフへのインタビューも対応できますので、ご検討のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

SPAC インクルーシブシアター てあとるてをとる 『ちかくにあるとおく ～鏡の国のアリスより～』

構成・演出・美術：深沢襟
音楽：棚川寛子
出演：鈴木真理子、三島景太、森山冬子

日時

◆ベビー向け公演(0歳3カ月～3歳未満)：

7月16日(土) 10:30 開演
17日(日) 15:00 開演
18日(月・祝) 10:30 開演

◆バリアフリー公演(3歳以上～)：

7月16日(土) 15:00 開演
17日(日) 10:30 開演
18日(月・祝) 15:00 開演

*各回30分前より会場にお入りいただけます。(上演時間：約30分)

会場 静岡芸術劇場 1Fロビー

チケット料金(税込) 0歳～18歳未満：500円／18歳以上：1,500円 **好評販売中！**

ご予約方法

SPAC チケットセンター

- 電話予約 054-202-3399 (受付時間 10:00～18:00)
- 窓口販売 静岡芸術劇場チケットカウンター (受付時間 10:00～18:00)
- ウェブ予約 SPAC公式ウェブサイト (<https://spac.or.jp>) をご覧ください。

「てあとるてをとる」に関するお問合せや取材のお申込みは、
SPAC-静岡県舞台芸術センター 広報担当 計見までご連絡下さい。

Tel: 054-202-4008 (舞台芸術公園) / Fax: 054-203-5732 / E-mail: keimi@spac.or.jp



<本公演でのバリアフリーの取り組みについて>

- 会場には案内スタッフ、手話通訳がいます。
- 公演当日お手伝いが必要な方は、事前に SPAC チケットセンターまでご連絡ください。
- 車椅子のままご観覧いただけます。
- 車椅子の貸し出しをしています。
- 車椅子でも使えるトイレは、劇場ロビー1Fと2Fにあります（エレベータあり）。
- 補助犬をご同伴の方もご来場いただけます。
- 劇場の入口から近い「ゆずりあい駐車場（事前予約制）」もご利用いただけます。
- おむつ替え・授乳スペースが施設内にあります。

県内特別支援学校での上演予定

7月13日（水）静岡県立東部特別支援学校（伊豆の国市）

7月20日（水）・21日（木）静岡県立沼津特別支援学校（沼津市）

7月22日（金）静岡県立中央特別支援学校（静岡市）

*学校への立ち入りを制限している場合がございますので、取材をご希望の際は事前にご連絡をお願いいたします。

プロフィール**【構成・演出・美術】****深沢 襟**（ふかさわ・えり）

静岡生まれ。舞台美術家。武蔵野美術大学で舞台美術家・高田一郎、小竹信節に師事する。2000年に劇団「ク・ナウカ」に入団、演出と舞台美術の研鑽を積む。2006年よりSPACに参加。戯曲、演出のイメージのみならず、立ち回る俳優との関係性から空間を創り上げる舞台美術が特徴。近年は、SPAC以外の舞台へも活動の幅を広げている。SPACでは、『グリム童話～少女と悪魔と風車小屋～』『真夏の夜の夢』『グスコブドリの伝記』（以上、演出：宮城聡）などのほか、『変身』（演出：小野寺修二）、『病は気から』（演出：ノゾエ征爾）などの舞台美術を手がける。

**【音楽】****棚川寛子**（たなかわ・ひろこ）

舞台音楽家。演劇作品の音楽を作曲し、俳優への演奏指導を併せて行うスタイルで活動している。主な作品に『マハーバーラタ』『アンティゴネ』（演出：宮城聡）などがある。また、小学校や児童養護施設でのワークショップを行うなど、精力的な活動を続けている。正規の音楽教育をまったく受けていない、いわばこの分野での“アウトサイダーアーティスト”ともいえる稀有な存在である。



<スタッフ>

衣裳デザイン：駒井友美子／演出部：藤代修平／美術製作：佐藤洋輔、吉田裕梨、星野唯夏

衣裳製作：山本佳奈、牧野紗歩／制作：仲村悠希、計見葵／協力：スロームーブメント静岡実行委員会

宣伝美術：HAHAHANO.LABO

「てあとるてをとる」に関するお問合せや取材のお申込みは、
SPAC - 静岡県舞台芸術センター 広報担当 計見までご連絡下さい。

Tel：054-202-4008（舞台芸術公園） / Fax：054-203-5732 / E-mail：keimi@spac.or.jp

